

オリバイン BPS 8170

1. 特徴

1 液型アクリル系粘着剤です。

2. 性状

	主剤 < BPS 8170 >
外観	淡黄色半透明
不揮発分	36.5 ± 1.2 %
粘度	1900 ± 500 mPa·s
溶剤	酢酸エチル、トルエン

(粘度: B型 #2/12min⁻¹ at 25°C)

3. 使用方法(例)

塗布量 : 約 25g/m² (dry)

乾燥 : 100°C-2min 熱風オーブン

熟成 : 塗工後、23°C-50%RH、7days

4-1 性能

< 基材 : ポリエステルフィルム 50 μ m >

試験項目				測定値
粘着力 [N/25mm]	23°C-50%RH	SUS	initial	10.0
			24hrs	24.7 CL
		PP	initial	1.6 Z
			24hrs	1.9 Z
		PE	initial	4.3
			24hrs	4.2 (Z)
	5°C	SUS	24hrs	18.1
	60°C		24hrs	10.6 CF
保持力 [mm/70,000sec]	40°C-1Kg	SUS	1440sec CF	
	70°C-1Kg		120sec CF	
ボールタック [#]				5

* CL:くもり Z:ジッピング ():僅か CF:凝集破壊

< 試料作成条件 >

- 剥離紙 : ポリラミグラシン紙セパレーター
- 基材 : 市販ポリエステルフィルム 50 μ m
- 塗工 : 弊社テストコーターにて転写塗工
- 塗布量 : 約 25g/m² (dry)
- 乾燥 : 90°C-1min (乾燥炉長 3m)
- 熟成 : 塗工後 23°C-50%RH、1days

4-2.性能

< 基材 : 上質紙 64g/m²使用 >

試験項目			測定値
粘着力 [N/25mm]	測定温度 23°C	SUS	25.0 PF
		PE	9.4
	10°C	SUS	24.5 PF
		PE	18.3
	5°C	SUS	24.3 PF
		PE	19.4
	0°C	SUS	23.5 PF
		PE	18.3
保持力 [mm/70,000sec]	40°C-1Kg	SUS	1330sec
ボールタック [#]			11
プローブタック [N]			4.2~5.8

* PF: 基材破断

< 試料作成条件 >

剥離紙 : ポリラミグラシン紙セパレーター
 基材 : 上質紙 64g/m²
 塗工 : 原本に記載なし
 塗布量 : 約 25g/m² (dry)
 乾燥 : 90°C-1min (乾燥炉長 3m)
 熟成 : 塗工後 23°C-50%RH、1day

5. 使用上の注意事項

保存方法 : 屋内にて直射日光を注意して保存
 取り扱い : 危険物につき火気厳禁
 経時により分離しやすい製品のため、ご使用前に成分が均一になるように十分に攪拌して下さい。
 配合 : 水分混入注意

*本資料記載データは弊社試験に基づくものでありますが、使用された場合の性能を保証するものではありません。ご使用に際しましては、ユーザー各位の使用条件で事前確認の上、ご採用いただきますようお願い申し上げます。

6. 一般試験方法

<粘着力>

試料と被着体を 30 分以上測定雰囲気下に放置してから貼り合わせ、2Kg ロールで 1 往復圧着後測定する。
測定は引っ張り試験機を用い、180 度方向へ 300mm/min の速度で引き剥がし、その強度を表示する。

試料サイズ	:	巾 25mm × 長さ 100mm
被着体	:	SUS 板、PP 板、PE 板
初期	:	圧着直後に、測定する。
永久	:	圧着後、測定雰囲気内に 24 時間放置してから測定する。
測定雰囲気	:	23°C-50%RH、0°C、5°C、10°C、60°C

<保持力>

試料を 23°C-50%RH 内で被着体に貼り合わせ、2Kg ロールで 1 往復圧着する。貼着試料は測定雰囲気内で 20 分放置後荷重を掛け、落下する迄の秒数又は一定時間に於けるクリープ状態を表示する。

試料サイズ	:	巾 25mm × 長さ 100mm
貼着面積	:	巾 25mm × 長さ 25mm
被着体	:	SUS 板
測定雰囲気	:	40°C、70°C
荷重	:	1Kg

<ボールタック(J.DOW 法)>

傾斜角 30 度で助走 10cm 糊面 10cm の試料にスチールボール(1/32~32/32 インチ)を転がし、糊面の中央付近に停止するボールの径の番号を表示する。測定雰囲気は 23°C-50%RH で実施する。

<プローブタック>

プローブタックメーターを用い、荷重 20g(100g/m²)、接触時間 1 秒、引き剥がし速度 1cm/1 秒の条件で測定しその強度をグラム単位で表示する。測定雰囲気は別に表記がない場合 23°C-50%RH で実施する。